



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月9日

上場会社名 セコム株式会社
コード番号 9735 URL <http://www.secom.co.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 前田修司
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 桑原勝久

TEL 03-5775-8100

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	153,800	1.0	22,782	0.1	24,096	△0.5	13,089	△0.6
23年3月期第1四半期	152,327	△0.6	22,765	△3.7	24,210	1.3	13,171	7.3

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 15,812百万円 (20.7%) 23年3月期第1四半期 13,094百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	60.04	—
23年3月期第1四半期	60.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,073,106	649,021	54.8
23年3月期	1,094,400	654,055	54.1

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 587,656百万円 23年3月期 592,245百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	90.00	90.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	320,100	1.5	48,500	1.2	49,800	△3.0	28,200	△1.8	129.34
通期	673,900	1.5	100,000	0.9	103,000	△6.1	57,300	△5.8	262.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	233,288,717 株	23年3月期	233,288,717 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	15,258,731 株	23年3月期	15,258,553 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	218,030,062 株	23年3月期1Q	218,034,024 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	10
＜ご参考＞上場廃止となった当社子会社（セコムテクノサービス株式会社）に関する 決算開示について	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（以下、「当第1四半期」という。）における日本経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響で、民間消費や輸出が急速に落ち込んだ後、海外経済の緩やかな回復を背景に、国内の生産活動が徐々に回復に向かい景気の持ち直しが期待されているものの、厳しい雇用情勢や緩やかなデフレ状況の継続に加え、電力需給や原子力災害の影響による下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況にあります。

このような状況の中で、「安全・安心」に対する社会的ニーズはますます多様化・高度化しており、当社グループは、“いつでも、どこでも、誰もが安全・安心に暮らせる社会”を実現する「社会システム産業」の構築を目指し、セキュリティサービス事業を始め、防災事業、メディカルサービス事業、保険事業、地理情報サービス事業、不動産開発・販売事業および情報通信・その他の事業で、お客様のニーズに合致した、質の高いサービス・商品を提供することに努めました。平成22年11月からは、“ALL SECOM”（セコムグループ総力の結集）を宣言し、これまでのセキュリティサービス事業とその他の事業との連携を進展させ、全てのセグメント事業が自立し、相互の連携を深め、更なる相乗効果を生み出すことを目指しており、「社会システム産業」の構築を加速させています。

当第1四半期における売上高は1,538億円(前年同期比1.0%増加)となり、営業利益は227億円(前年同期比0.1%増加)となりました。経常利益は240億円(前年同期比0.5%減少)、四半期純利益は130億円(前年同期比0.6%減少)となりました。

事業別にみますと、以下のとおりであります。

セキュリティサービス事業は、海外におけるセキュリティサービスの本格展開等により、売上高は1,014億円(前年同期比0.7%増加)となりましたが、東日本大震災の被災地域の復旧対応により営業費用が増加したことなどから、営業利益は244億円(前年同期比0.5%減少)となりました。

防災事業は、民間設備投資の弱い動きが続く厳しい環境の中で積極的な営業活動に努め、売上高は140億円(前年同期比4.2%増加)となり、営業損益は5千万円の営業損失(前年同期は6億円の営業損失)となりました。

メディカルサービス事業は、在宅医療や医療機器の販売が好調に推移したため、売上高は102億円(前年同期比8.7%増加)となり、営業利益は7億円(前年同期比36.7%増加)となりました。

保険事業は、セコム損害保険株式会社のガン保険「自由診療保険メディコム」および火災保険が好調に推移したことにより、売上高は89億円(前年同期比9.0%増加)となりましたが、東日本大震災に対する保険金の支払いおよび支払備金繰入れが増加したため、営業利益は5億円(前年同期比1.7%減少)となりました。

地理情報サービス事業は、海外部門の増収や新規連結会社の寄与もあり、売上高は98億円(前年同期比19.8%増加)となりました。しかしながら、東日本大震災後の対応費用および新技術の導入・研究開発に伴う費用が増加したことなどから、営業損益は1億円の営業損失(前年同期は1億円の営業利益)となりました。

不動産開発・販売事業は、厳しい雇用情勢や日本経済の先行きへの不安などから、マンション市場が需要の本格的な回復には至らず、売上高は13億円(前年同期比69.7%減少)となり、営業損益は1億円の営業損失(前年同期は2億円の営業損失)となりました。

情報通信・その他の事業は、セキュアデータセンター等の情報通信サービスの増収等により、売上高は79億円(前年同期比1.2%増加)となり、営業利益は6億円(前年同期比23.5%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

連結貸借対照表

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ212億円(1.9%)減少して1兆731億円となりました。流動資産は、未収入金等のその他流動資産が202億円増加の327億円、有価証券が70億円(96.9%)増加の144億円となりましたが、受取手形及び売掛金が228億円(30.9%)減少の510億円、現金及び預金が134億円(7.8%)減少の1,595億円、コールローンが100億円(33.9%)減少の195億円となり、合計は前連結会計年度末に比べ223億円(4.6%)減少して4,639億円となりました。固定資産は、投資その他の資産のその他が15億円(3.5%)減少の419億円となりましたが、有形固定資産が18億円(0.7%)増加の2,846億円、投資有価証券が11億円(0.6%)増加の1,891億円となり、合計は前連結会計年度末に比べ10億円(0.2%)増加して6,090億円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べ162億円(3.7%)減少して4,240億円となりました。流動負債は、仮受金等のその他流動負債が186億円(55.6%)増加の521億円となりましたが、未払法人税等が125億円(65.0%)減少の67億円、短期借入金が74億円(15.7%)減少の399億円、賞与引当金が48億円(40.4%)減少の71億円、支払手形及び買掛金が16億円(6.4%)減少の243億円となり、合計は前連結会計年度末に比べ67億円(3.3%)減少して1,953億円となりました。固定負債は、長期借入金が62億円(28.8%)減少の153億円、保険契約準備金が27億円(2.0%)減少の1,327億円となったことなどにより、前連結会計年度末に比べ95億円(4.0%)減少して2,287億円となりました。

純資産は、為替換算調整勘定が20億円(6.1%)増加の△320億円となりましたが、利益剰余金が65億円(1.2%)減少の5,432億円となり、合計は前連結会計年度末に比べ50億円(0.8%)減少して6,490億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の連結業績は、依然として厳しい経済状況が続いておりますが、概ね予想の範囲内で推移しました。

したがって、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想は、平成23年5月11日の公表値から変更していません。

なお、本資料に記載の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	172,958	159,509
現金護送業務用現金及び預金	56,546	54,281
コールローン	29,500	19,500
受取手形及び売掛金	73,956	51,069
未収契約料	22,754	22,035
有価証券	7,313	14,402
リース債権及びリース投資資産	15,433	15,575
商品及び製品	8,823	10,248
販売用不動産	11,481	10,810
仕掛品	2,249	2,575
未成工事支出金	4,233	6,054
仕掛販売用不動産	48,296	47,610
原材料及び貯蔵品	5,750	6,027
繰延税金資産	12,216	8,550
短期貸付金	3,908	4,418
その他	12,566	32,783
貸倒引当金	△1,704	△1,496
流動資産合計	486,284	463,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	102,855	102,695
警報機器及び設備（純額）	63,490	64,283
土地	97,730	97,825
その他（純額）	18,638	19,803
有形固定資産合計	282,715	284,608
無形固定資産	25,553	25,315
投資その他の資産		
投資有価証券	188,001	189,102
長期貸付金	47,576	47,274
前払年金費用	18,730	18,806
繰延税金資産	20,110	20,202
その他	43,422	41,908
貸倒引当金	△18,111	△18,157
投資その他の資産合計	299,729	299,137
固定資産合計	607,998	609,061
繰延資産	117	87
資産合計	1,094,400	1,073,106

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	25,959	24,300
短期借入金	47,426	39,965
1年内償還予定の社債	2,914	2,903
リース債務	354	365
未払金	22,857	21,257
未払法人税等	19,353	6,771
未払消費税等	2,850	3,594
未払費用	3,792	3,654
前受契約料	30,582	32,625
賞与引当金	11,925	7,107
工事損失引当金	530	636
その他	33,527	52,156
流動負債合計	202,074	195,336
固定負債		
社債	14,091	13,993
長期借入金	21,586	15,359
リース債務	3,080	3,023
長期預り保証金	38,091	37,873
繰延税金負債	8,909	8,748
退職給付引当金	13,097	13,076
役員退職慰労引当金	2,433	2,409
保険契約準備金	135,498	132,774
その他	1,481	1,489
固定負債合計	238,270	228,748
負債合計	440,344	424,084
純資産の部		
株主資本		
資本金	66,377	66,377
資本剰余金	83,054	83,054
利益剰余金	549,747	543,214
自己株式	△74,923	△74,924
株主資本合計	624,255	617,722
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,192	2,046
繰延ヘッジ損益	△35	△23
為替換算調整勘定	△34,166	△32,089
その他の包括利益累計額合計	△32,010	△30,065
少数株主持分	61,810	61,365
純資産合計	654,055	649,021
負債純資産合計	1,094,400	1,073,106

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	152,327	153,800
売上原価	94,584	95,912
売上総利益	57,742	57,887
販売費及び一般管理費	34,977	35,104
営業利益	22,765	22,782
営業外収益	3,078	3,397
営業外費用	1,633	2,083
経常利益	24,210	24,096
特別利益	1,205	204
特別損失	2,764	774
税金等調整前四半期純利益	22,651	23,527
法人税、住民税及び事業税	5,217	6,422
法人税等調整額	3,716	3,478
法人税等合計	8,933	9,900
少数株主損益調整前四半期純利益	13,717	13,626
少数株主利益	545	536
四半期純利益	13,171	13,089

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	13,717	13,626
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,135	△74
繰延ヘッジ損益	△15	0
為替換算調整勘定	443	1,304
持分法適用会社に対する持分相当額	1,084	955
その他の包括利益合計	△622	2,185
四半期包括利益	13,094	15,812
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,625	15,034
少数株主に係る四半期包括利益	469	777

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				
	セキュリティサービス	防災	メディカルサービス	保険	地理情報サービス
売上高					
外部顧客への売上高	100,682	13,493	9,426	8,199	8,246
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,223	1,491	30	720	22
計	102,905	14,985	9,457	8,920	8,268
セグメント利益又はセグメント損失(△)	24,577	△ 604	544	587	128

	報告セグメント		情報通信・その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益計算書計上額 (注) 3
	不動産開発・販売	計				
売上高						
外部顧客への売上高	4,459	144,508	7,819	152,327	—	152,327
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	4,488	1,246	5,734	(5,734)	—
計	4,459	148,996	9,065	158,062	(5,734)	152,327
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△ 231	25,001	510	25,511	(2,746)	22,765

(注) 1 「情報通信・その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報通信事業、不動産賃貸事業、ホテル事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去27百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用2,718百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社本社の企画部門・人事部門・管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				
	セキュリティサービス	防災	メディカルサービス	保険	地理情報サービス
売上高					
外部顧客への売上高	101,404	14,064	10,244	8,940	9,880
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,574	1,029	31	826	23
計	103,979	15,094	10,276	9,767	9,904
セグメント利益又はセグメント損失(△)	24,448	△ 57	743	577	△ 169

	報告セグメント		情報通信・その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損益計算書 計上額 (注) 3
	不動産開発・販売	計				
売上高						
外部顧客への売上高	1,352	145,887	7,913	153,800	—	153,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	303	4,790	1,161	5,952	(5,952)	—
計	1,656	150,677	9,075	159,753	(5,952)	153,800
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△ 190	25,352	630	25,983	(3,200)	22,782

(注) 1 「情報通信・その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報通信事業、不動産賃貸事業、ホテル事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去63百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用3,136百万円が含まれております。全社費用の主なものは、当社本社の企画部門・人事部門・管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

(連結子会社の吸収合併)

当社と当社の連結子会社であるセコムテクノサービス株式会社（以下「セコムテクノ」といいます。）は、平成23年5月11日開催の両社の取締役会において、当社を吸収合併存続会社、セコムテクノを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことを決議し、両社の間で本合併に係る合併契約を締結しました。

また、その後同契約に基づき、平成23年7月1日に合併を完了しました。

1 結合当事企業の名称及びその事業の内容、企業結合日、企業結合の法的形式、結合後企業の名称並びに取引の目的を含む取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及びその事業の内容

① 結合当事企業

当社の連結子会社であるセコムテクノ

② 事業の内容

オンライン・セキュリティシステム工事の施工と建物設備のメンテナンス、各種建築設備に関する設計から施工・維持管理、マンションセキュリティシステムの販売及び施工

(2) 企業結合日

平成23年7月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を吸収合併存続会社、セコムテクノを消滅会社とする吸収合併方式

(4) 結合後企業の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

(5) 取引の目的を含む取引の概要

平成23年2月9日から平成23年3月24日まで行われたセコムテクノの発行する普通株式を対象とする公開買付け及び本合併を通じてセコムテクノとの経営統合を実現することで、相乗効果の最大化を実現し、「社会システム産業」の確立に向けた取り組みを加速させることにより、セコムテクノおよび当社グループ全体の企業価値を拡大することを目的として、吸収合併いたしました。

合併に係る割当の内容は、セコムテクノの普通株式1株に対して、当社の普通株式0.85株を割当交付しました。ただし、当社が保有するセコムテクノの普通株式及びセコムテクノが保有する自己株式については、本合併による株式の割当ては行っておりません。

なお、当社の交付する株式は、全てその保有する自己株式にて対応しており、本合併における割当てに際して当社は新たに普通株式は発行しておりません。

2 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）に基づき、共通支配下の取引として会計処理しております。

＜ご参考＞上場廃止となった当社子会社（セコムテクノサービス株式会社）に関する決算開示について平成23年7月1日に合併しましたセコムテクノサービス株式会社に関する平成24年3月期第1四半期決算短信（平成23年4月1日～平成23年6月30日）につき、次のとおりお知らせいたします。

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成23年8月9日

会 社 名 セコムテクノサービス株式会社
代 表 者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）園田 博道

（百万円未満切捨て）

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	15,841	10.1	853	18.0	907	17.3	524	31.8
23年3月期第1四半期	14,389	△3.6	723	12.9	773	11.9	397	2.3

（注） 包括利益 24年3月期第1四半期 525百万円(34.1%) 23年3月期第1四半期 392百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第1四半期	40	37	—	—
23年3月期第1四半期	30	62	—	—

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
24年3月期第1四半期	43,387		35,922		82.7	
23年3月期	44,554		35,397		79.3	

（参考） 自己資本 24年3月期第1四半期 35,874百万円 23年3月期 35,350百万円

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	7,156,170	7,446,061
受取手形	1,131,540	1,156,938
完成工事未収入金	4,421,842	3,451,026
未収保守料	3,266,046	3,343,739
売掛金	1,536,878	924,335
未成工事支出金	134,614	182,335
商品	289,054	530,021
材料貯蔵品	139,424	132,425
短期貸付金	20,001,000	20,015,799
繰延税金資産	400,785	155,821
その他	215,174	185,402
貸倒引当金	△42,426	△36,502
流動資産合計	38,650,105	37,487,404
固定資産		
有形固定資産	1,602,279	1,587,449
無形固定資産	82,561	79,132
投資その他の資産		
投資有価証券	2,589,602	2,591,714
その他	1,752,102	1,755,377
貸倒引当金	△122,164	△113,537
投資その他の資産合計	4,219,540	4,233,554
固定資産合計	5,904,382	5,900,137
資産合計	44,554,487	43,387,542
負債の部		
流動負債		
工事未払金	4,730,190	3,970,062
買掛金	437,922	455,080
未払法人税等	915,496	153,896
未成工事受入金	61,803	116,748
前受保守料	548,265	560,654
賞与引当金	581,162	182,293
役員賞与引当金	—	3,109
災害損失引当金	27,090	27,090
その他	1,033,544	1,189,564
流動負債合計	8,335,476	6,658,500

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
固定負債		
繰延税金負債	393,423	400,741
退職給付引当金	260,504	261,416
役員退職慰労引当金	21,596	—
その他	145,658	144,730
固定負債合計	821,182	806,888
負債合計	9,156,659	7,465,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,357,810	2,357,810
資本剰余金	3,224,174	3,224,174
利益剰余金	29,793,383	30,317,466
自己株式	△17,199	△18,811
株主資本合計	35,358,167	35,880,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△7,790	△6,506
その他の包括利益累計額合計	△7,790	△6,506
少数株主持分	47,450	48,020
純資産合計	35,397,828	35,922,152
負債純資産合計	44,554,487	43,387,542

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	14,389,505	15,841,361
売上原価	11,657,425	12,839,964
売上総利益	2,732,079	3,001,397
販売費及び一般管理費	2,008,802	2,147,998
営業利益	723,277	853,398
営業外収益	55,363	55,236
営業外費用	4,920	697
経常利益	773,720	907,937
特別損失	57,860	14,976
税金等調整前四半期純利益	715,860	892,961
法人税、住民税及び事業税	122,616	122,748
法人税等調整額	196,359	245,559
法人税等合計	318,975	368,308
少数株主損益調整前四半期純利益	396,884	524,653
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△689	569
四半期純利益	397,574	524,083

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	396,884	524,653
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,615	1,283
その他の包括利益合計	△4,615	1,283
四半期包括利益	392,268	525,937
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	392,958	525,367
少数株主に係る四半期包括利益	△689	569